

柏清風	11人
公明党	7人
日本共産党	4人
護憲市民会議	2人
柏愛倶楽部	2人
市民サイド	2人
未来会議柏	2人
政和会	2人
新世柏	2人
無所属	1人
定数36名 現員35名	
平成26年7月11日現在	



柏まつり

撮影者：宮崎郁朗さん
撮影時期：平成25年7月

6月定例会

公設市場和解議案可決 市立柏病院に議論集中 現地か移転か

平成26年第2回定例会では、柏市地球温暖化対策条例の一部改正、柏市立子どもルーム条例の一部改正、柏市放課後児童健全育成事業設備運営基準条例の制定のほか、総額を5億8920万円増額する一般会計補正予算等や公設市場移転整備事業計画の中止に伴う損害賠償請求事件裁判の和解などについて、活発な議論が行われました。慎重な審議の結果、議員提出議案3件を含む23議案を承認・可決・同意しました。また、招集日散会後には、各委員会から行政視察について報告がありました（6面と7面に概要掲載）。

◆可決された主な議案の概要◆

- 柏市地球温暖化対策条例の一部を改正する条例の制定について
温室効果ガスの排出量の削減目標を改めるもの
- 柏市立子どもルーム条例の一部を改正する条例の制定について
子どもルームの入所対象者の範囲を改めるもの
- 柏市放課後児童健全育成事業設備運営基準条例の制定について
子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の改正に伴い、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定めるもの
- 訴えの提起について
長期にわたって家賃を滞納していた市営住宅の入居者に明渡し等の請求に係る訴えを提起するもの
- 和解について
公設市場移転整備事業計画の中止に伴う損害賠償請求事件について、2億2,000万円で和解をするもの
- 財産の取得について（災害対応特殊救急自動車及び高規格救急自動車）
救急車両の整備を図るため、災害対応特殊救急自動車及び高規格救急自動車を5,756万4千円で取得するもの
- 平成26年度柏市一般会計補正予算等について
平成26年度柏市一般会計補正予算の総額を5億8,920万円増額し、1,149億3,920万円に補正するほか、平成26年度柏市一般会計予算を訂正するもの

○定例会の流れ

◆招集日

(6月6日)

市長から市政報告の後、副市長から19議案について提案説明がありました。また、散会後には各委員会から行政視察の報告がありました（6面と7面に報告内容を掲載）。

◆採決日

(6月26日)

各常任委員長から審査の経過と結果の報告があった後、討論を経て、採決の結果、議案は全て原案のとおり承認・可決しました。また、追加上程された議案第20号についても採決し、同意しました。さらに議員提出の3議案（意見書）を可決しました（8面に議案・請願の議決結果を掲載）。

◆委員会

(6月20・23・24日)

20日に総務委員会と市民環境委員会、23日に教育民生委

◆主な内容◆

質疑並びに一般質問	2~5
委員会審査・議員提出議案・委員会視察報告	6
委員会視察報告	7
議決結果	8



質疑並びに一般質問

6日間にわたり、次の18人の議員が質問しました。
ここでは、その一部をお知らせします。
この記事は各議員が作成しています。

柏清風

円谷憲人

●市立病院のあり方、役割は
公立病院として、市立病院
に特に期待する役割は。

●今までは民間病院で導入が難
しい小児の二次救急医療の提供
について、中心的な役割を期待
している。

●現在、建てかえが必要とな
った市立病院は、現地で建てかえ
か柏の葉に移転するかの2案に
絞られたそうだが、両案のメリ
ット・デメリットは。

●現地で建てかえのメリットは、
地域医療への貢献と現在利用し
ている方々の信頼感、安心感だ。
デメリットは病院運営をしながら
工事をする必要がある。診
療に影響が出る点である。移
転の場合のメリットは更地から
建てられるため、自由度が高く、
機能的な病院を建てやすいこと。



2014かしわ市民芸術祭で演奏する市立柏高校吹奏楽部

の夏休み期間に試行的
に開所時間の繰り上げ
を行う。そこで体制や
課題を確認した上で今
後の対応について検討
する。

●多目的複合アリーナ
建設を

●多くのプロスポー
ツチームが本拠地とし
ていることや市立柏高
の吹奏楽部に代表され
るように、音楽が盛ん
なことは本市の大きな
特徴だ。「音楽とスポー
ツのまち」としてその
拠点・象徴となる施設
が必要ではないか。

また工期を短くすることもでき
る。デメリットは用地取得費用
が新たにかる点である。

●民間で難しい分野にかかわ
る充実した施設をつくるため
は、費用がかかるのは当然であ
る。用地取得費用をデメリット
に挙げるのは当たらないと思う。
小児医療の強化を目指すならば
より子供が多いところに病院を
置くべきではないか。

●本市は子供が減っていない
数少ない自治体なので、そうい
った親御さんへの安心感もある
と思う。ほかの診療科目に比べ、
小児科は市外に出ている件数も
多いので、やはり公立病院が小
児二次救急を負うというのが大
きな役割である。

●こどもルーム開所時間の繰り
上げを

●保育園は朝7時から利用可
能だが、小学校入学後に利用す
ることもルームは学校が夏休み
等の時期でも開始が8時からで
あり、この1時間の差は保護者
にとって大きな問題である。
●一部のこどもルームで本年

おり、財源確保の取り組みの重
要性は認識している。助成にか
かわる通知類への広告の掲載は、
福井市が実際に行っている。本
市でも検討を進めてまいりたい。
●いじめ防止対策について

●多目的複合アリーナは多く
の観覧客が見込まれ、スポーツ
の検討課題と位置づけている。
●バス停に屋根の設置を

●日陰がないバス停も多く、
特に夏季は熱中症などが懸念さ
れる。屋根やひさしの設置が必
要ではないか。

●バス整備は事業者が主体
となるが、行政も深いかわり
を持つ必要がある。バス交通の
活性化のために、国の交付金な
どを担保に支援していきたい。

●行・財政改革について

●本市では、本年度より、子
ども医療費の助成が大幅に拡充
される。一部の自治体では、財
源確保のため、子ども医療費の
助成に関する保護者宛ての通知
に、民間企業の広告を掲載して
いる。本市においても検討をす
べきと考えるが、見解を。
●子ども医療費助成の対象拡
大により、市の歳出も増加して

納得を得られるよう、丁寧に説
明をしてまいりたい。
●公共工事の安全確保について

●昨年11月、水道部の実施し
た工事において、事故があった
と伺っている。被害に遭われた
方に適正な補償を行うことも
に、請負業者に対しては厳正な
処分を行い、再発防止のための
施策を十分に講じていただきた
いと考える。市の見解を。

●昨年11月の事故により、80
代の男性が負傷した事故につい
ては示談交渉等、誠実な対応を
してまいりたい。請負業者の処
分については指名停止要領の規
定に基づき、対応していく。事
故の再発防止に向けて、職員に
よる安全確認、請負業者の安全
パトロール等を強化していく。

●市立柏病院について

●中期基本構想の中で小児科
医を10名程度確保するとしてい
るが、市立柏病院の200床と
いう規模で小児科医10名とい
うのは、病院全体として見たとき
にバランスはどうか。

●他の診療科目の医師数と比
較すると多い人数となる。市立
柏病院で、消化器内科で常勤6
名、整形外科で5名、呼吸器内
科と循環器内科で4名となつて
いる。市内の二次救急について
24時間365日の安定的な受け
皿としての役割を担うために掲
げている。

●いろいろな方の御意見を聞
いた中で結論に達したことであ
ると思うが、病床数200床規
模の病院における小児科医の全
年平均数は約12名であり、市立
柏病院には現在でも3名いる。
医師の負担が大きくなるので10
名を目標値のようにするのは理

議会を傍聴しませんか

柏市議会の本会議及び委員会は原則公開となつて
います。本会議の傍聴を希望される方は、本庁舎7
階の傍聴席入口にある受付票に、住所、氏名を記入
し傍聴席にお入りください。また、委員会の傍聴は、
本庁舎6階の議会事務局で受け付けてください。

解するが、日中の診療は相当の
余裕が出ると思う。小児科は女
医さんが多いことから産休があ
るかもしれないし、また当直明
けは診療しないという形かもし
れないが、10名確保した後が少
し心配である。今の市立柏病院
が行おうとしている小児科常勤
医10名、病床数200床とい
うのは、全国的に見ても珍しい事
例だという認識はあるか。

●認識は強く持っている。当
初このような計画が出たとき、
これは大変なチャレンジである
という認識をした。我々は東京
医科歯科大学から小児科医の派
遣してもらっているが、小児
科の先生が二桁以上派遣されて
いる病院は、全て400、500
0床を超える大きな病院で、他
大学でも200床の規模で10名

●小児科医を抱えるというのは、
多分公立病院ではないのではな
いかと思っている。また指摘の
あった10名の先生は、基本的に
夜間の当直を考えての10名なの
で、そうなる日中の外来受付
についても少し工夫をしなければ
ならないという認識を持って
いる。

●各部署間で連携をとりなが
ら対応していると思うが、核と
して所管する部署はどこになる
のか。しっかりとした窓口や核
がないとわかりにくいという問
題意識があるがどうか。

●こども部、保健福祉部、保
健所、教育委員会などが連携し
ながら、各部署が所管する支援
事業により担当している。本年
1月に施行された子どもの貧困
対策の推進に関する法
律の基本理念で考える
と、それぞれの部署・
機関が有している機能
を十分に発揮するため
に、それぞれの機能を
効果的につなげる機能
と運営母体が必要であ
ると認識している。現

●市役所駐車場の有料、無料
の判断は、各種委員等の職に応
じて決めているのではなく、そ
の活動が市の事業によるものか
どうかによって判断している。
そのため、委員の皆さんの自主
的な活動で利用される場合は、
大変申し訳ないが、有料とさせ
ていただいている。御理解、御



市立柏病院

●市役所駐車場の有料、無料
の判断は、各種委員等の職に応
じて決めているのではなく、そ
の活動が市の事業によるものか
どうかによって判断している。
そのため、委員の皆さんの自主
的な活動で利用される場合は、
大変申し訳ないが、有料とさせ
ていただいている。御理解、御

公明党

林 伸司

●柏の葉キャンパス駐輪場

問 今回の駐輪場リニューアルにおける混乱解消を図り、特に、定期利用者のキャンセル待ち解消を速やかに行うべきでは。

答 定期利用者の収容台数を従来より少なく設定したため、収容台数を上回る申請があり多くの苦情が寄せられた。これを受け、定期利用駐輪場を開設し利用者全ての契約が完了した。

問 利用者の要望反映をどのように進めるのか。また、うまくいかなかった委託のあり方を検証し、今後につなげるべきでは。

答 利用者の皆様に大変な迷惑をおかけしたことを深く反省し、駐輪場運営方針を定めて情報提供並びに充実したサービス提供に全力で取り組んでいく。

問 柏の葉新設中学校

問 柏の葉新設中学校の開校スケジュールは。

答 仮称柏北部中央地区の新設中学校については、28年度に工事着工し2カ年工事で平成30年4月の開校を目指して進めてる。

問 クールシェア・スポット

答 クールシェア・スポットは、熱中症対策にも有効なものとして多くの自治体で取り組んでいる。本市でも商店等での協力が得られないか関係者と相談し、検討が行われ、早ければこの夏にも実施したいとのことである。

問 無電極ランプ(LVD)はLED照明より耐用時間が2倍

◀ 定期利用



▶ 一時利用



柏の葉キャンパス駐輪場

も、現地での建てかえしかないと考え。住民説明会で出た地域の声をどのように捉え、今後の計画に取り組んでいくのか、市長の見解は。

答 住民説明会では、現地でも十分建てかえられるのではないかと急病の際にすぐ診療してもらえない病院が近くにない不安がある。ぜひ現地で建てかえてほしい等の声を伺い、市立病院が現地に於いて地域の皆様に信頼と安心を提供してきたことを改めて認識した。皆様の不安の解消に努めながら建設地を決定していくことが必要と考える。市民の声には今後とも耳を傾けて、安定した地域医療の提供を目指す。

で導入コストは2分の1から3分の1であり、低発熱のため夏の体育館競技等にも適している。エコでありローコストのLVDを活用すべきではないか。

答 LVDの活用について研究に努め、LEDとLVDの適した場所を明確にし、導入を検討する。また今後も近隣センターの改修工事と並行して体育館の照明器具の交換工事を行う計画があることから検討していく。

問 ヘルプカード

問 障害者などが災害時や日常で困ったときに周囲に支援を求めるためのヘルプカードの活用はできないか。

答 本市では携帯用防災カードや聴覚障害者には防災ミニブックを作成活用している。さらに工夫が必要であるので今後関係者等と意見交換し検討していく。

小松幸子

問 市立病院建てかえ場所について、長年にわたり地域住民がなれ親しんできた市立病院であり、地域医療を守る観点から

長期欠席を一度経験すると回復するのは難しいことが示されている。学校を欠席するようになったきっかけは、嫌がらせやいじめなど友人との関係が半数を超えて最も多く、そのまま不登校になっている。長期欠席理由に応じた支援方法や初期対応のあり方、親への支援は。

問 初期対応は、担任が家庭訪問をして本人や保護者と面談し、原因を取り除くような手助けを行い、親への支援は、スクールカウンセラーを紹介したり、市で行っている不登校対策のさまざまな支援事業を紹介している。

問 高温多湿のこの時期は、細菌が繁殖しやすく、食中毒対策を徹底すべき時期である。野菜に関し、納入業者に一定の品質管理基準を設けるべきではないか。

答 野菜納入業者については、大半が小売業者で、市場で仕入れたものを直接学校に納入している場合が多い。特に鮮度、変色、虫等の異物の混入など慎重に厳しく確認、記録を行っている。納入業者に検収段階で品質管理の徹底と意識の高揚を図ってまいりたい。

問 子育て支援制度

問 柏市駅前認証保育園は、今後認可保育園へと移行する計画であるが、幼稚園との連携で、3歳から5歳までの保育確保が課題であるがいかがか。

答 保育園の預かり時間の長さに応じて補助金額に格差を設ける。長時間の預かり保育の実施から補助制度の見直しを拡充していく。預かり保育の環境整備が図られれば幼稚園が安定した

問 未婚のひとり親への支援策として、寡婦控除のみならず適用を行い、保育料、市営住宅の負担軽減策についての考えは。

答 認可保育園の保育料と市営住宅の家賃について、婚姻歴のない母子家庭および父子家庭に対する減免制度の導入に向けた検討を進める。その中で認可保育園だけではなく、こどもルームの保育料を含めた検討会議を実施。また、課題がいくつか残っており、現時点での導入は困難であるが、さらに検討を進めながら、来年度4月から導入できるように制度の周知を含めて準備を進めていきたい。

問 文部科学省が不登校経験のある人に行った追跡調査では、

連絡先となる。よって3歳児以降の受け入れ先が確保され、認可外保育園から認可保育への移行がスムーズにいくものと考えている。

問 千葉県内における公共図書館サービス指標ではどれもサービスレベルが低い位置にある。個人貸し出し登録率に至っては最低市から数えて6番目といった順位である。改善策は。

答 市民サービスの向上を目指す会議室の活用などのレイアウトの柔軟な変更については、読書環境の改善などの観点から必要なことと考えられるので、工夫できないか検討していきたい。

問 国が進めるコミュニケーション・スクールへの考えは。柏市幼児教育共同研究の今後の方針は。

答 地域の学校支援は重要も、地域の特性に合わせて対応したい。市内全幼稚園・保育園の協力を得、運動習慣の基礎づくりを目指した研究で、生涯の健康維持につながるよう継続したい。

問 健康・福祉について

問 特定健診・保健指導の方向性は。違法ハーブへの対策は。老人福祉施設の現状は。障害者支援のうち情報・コミュニケーション法への対応は。自閉症ケアホームの状況は。

答 健診受診率の向上と適切な指導を図り生活習慣病の重症化予防に努める。違法ハーブの取り締まりは県や警察の管轄も連携し乱用防止に向け啓発等に取り組む。特養待機者の35%は要介護4、5の方も24%は将来へ

問 建設費用や用地購入費に関するコスト意識については。

答 収益計算や建設コスト試算に関し、精査を進めている。建設単価については、昨今の状況から値上がりが見られる。今回の建設コストは、現地建てかえの場合、医療を進めながらやっていく形だと、工期も何もないところからつくることに比べ、長くなる可能性がある。その中で、どうやって建設単価を考えしていくか、今後、詳細を詰めていく時間をいただきたいと思う。

問 男女共同参画社会の確立

問 市管理職への女性登用は相変わらず少ないが、改善策は。

答 総務省研修への女性派遣や管理職昇任選考に女性特別推薦枠設置で登用を進めるも、職場環境整備等積極的に取り組む。

未来会議柏

長瀬慈村



問 国が進めるコミュニケーション・スクールへの考えは。柏市幼児教育共同研究の今後の方針は。

答 地域の学校支援は重要も、地域の特性に合わせて対応したい。市内全幼稚園・保育園の協力を得、運動習慣の基礎づくりを目指した研究で、生涯の健康維持につながるよう継続したい。

問 健康・福祉について

問 特定健診・保健指導の方向性は。違法ハーブへの対策は。老人福祉施設の現状は。障害者支援のうち情報・コミュニケーション法への対応は。自閉症ケアホームの状況は。

答 健診受診率の向上と適切な指導を図り生活習慣病の重症化予防に努める。違法ハーブの取り締まりは県や警察の管轄も連携し乱用防止に向け啓発等に取り組む。特養待機者の35%は要介護4、5の方も24%は将来へ

問 建設費用や用地購入費に関するコスト意識については。

答 収益計算や建設コスト試算に関し、精査を進めている。建設単価については、昨今の状況から値上がりが見られる。今回の建設コストは、現地建てかえの場合、医療を進めながらやっていく形だと、工期も何もないところからつくることに比べ、長くなる可能性がある。その中で、どうやって建設単価を考えしていくか、今後、詳細を詰めていく時間をいただきたいと思う。

問 男女共同参画社会の確立

問 市管理職への女性登用は相変わらず少ないが、改善策は。

答 総務省研修への女性派遣や管理職昇任選考に女性特別推薦枠設置で登用を進めるも、職場環境整備等積極的に取り組む。

問 産前産後相談支援の現状は。保育士不足への対応は。一時保育の現状と方向性は。

答 産前後の情報提供と相談支援は既述も関係機関と連携強化し充実を図る。待機児童解消に向け保育士確保は重要で幼・保育園と協議、潜在保育士復職フェアも予定。保護者の就労やリフレッシュ等支援の一時保育事業も、子育て不安を抱える方の利用が多く、さらに充実を図る。



柏市立図書館

定例会の結果をいち早くお知らせ

インターネット速報版

柏市議会では、ホームページで結果の速報版を掲載しています。議会だよりの発行を待たずに、閉会后、数日で定例会の結果をお知らせします。

議案、請願の採決結果はもちろん、議案の内容、各議員の質問内容などを、映像を交えてお伝えします。

柏市議会のインターネット速報版をぜひ一度、ごらんください。柏市議会第2回定例会の速報版は「平成26年第2回定例会」をクリックしてごらんください。

※1クールシェア・スポット=1人1台のエアコンをやめ、涼しい場所をみんなでシェアするのがクールシェア。公園や図書館等の公共施設のほか、地元のお店などの協力で暑さを忘れて過ごせる場所のこと。
 ※2無電極ランプ(LVD)=電極が無い照明。ランプ切れの原因である電極の劣化がないので、他の照明と比べて長寿命が特徴。そのため、ランプの交換や修理が困難な場所(高所や危険な場所)などに採用されることが多い。

日本共産党

武藤美津江

●就学援助制度

問 今まで実費支給だった就学援助費の校外学習費、修学旅行費に限度額が設けられた。限度額を超えれば、自己負担が生じる。実費支給に戻すべきである。

答 小中学校における修学旅行費と林間学校の費用が年々上昇傾向にあり、学校間でその費用に差が生じてきていたことから、上限額を設定した。

●こどもルーム

問 こどもルームを今後も直営で継続すべきである。

答 現時点での民営化は具体的に

政和会

上橋 泉

●教育委員会制度改正について

問 3月議会で教育長は、改正前の教育委員会制度が教育の政治的中立を守る最適な制度であると答弁したが、戦後の日本社会で最も政治的に非中立な世界はマスコミと教育だった。私が育った昭和30年代、40年代前半、日本の学校教育は子供たちを通じて日本を社会主義化することを考えていた。教育長は前述のように答弁するが、教育長にとって、教育の中立とは日本を社会主義化することか。

答 昭和30年代に議員が述べたような教育の一部であったことは認識している。教育委員会が形骸化している、危機管理がでないという面を大きくとって、制度を変えなくてはならないと

見通しはないが、保育需要も一定の増加傾向にある。今後の展開についてはさまざまな事業主体との連携を視野に入れながら検討を進めてまいりたい。

●介護保険制度

問 介護保険から要支援1、2を外すということは、今までのサービスを受けられないことになるか。

答 サービスを受けられなくなることはない。準備に万全を期してまいりたい。

●高柳駅改善

問 東武の複線化の計画の進捗状況に關係なく橋上駅舎化の整備は進めるべきである。

答 自由通路整備及び橋上駅舎化のスケジュールについては、複線化より先行して進める。橋上駅舎化は、ホームと線路の移

いような点については、それほどの危機感を持っていない。

●市場移転中止による損害賠償訴訟の和解案について

問 被告柏市の準備書面によると、本市の事務方は原告となつた地権者に対し、移転交渉の最初の段階で事業費は現市場敷地の売却費と国の交付金の合計額を限度とするという基本原則を説明し、そのためには新市場の用地を市街化調整区域のままで購入する必要があると伝えた。ところが原告は土地区画整理による地価の上昇の開發利益を求めて素地のままでの売却を拒否した。用地を市街化調整区域の価格で取得できなければ市場移転計画が中止になる可能性があることを原告は当初から了解、予見していた。事務方が原告の要求に抵抗を重ねてきたにもかかわらず、市サイドで誰が原告の要求をほぼそのままの形で

設も含まれるので、着手してから4力年程度はかかる。

●西口の整備ととも、東口の整備も進めるべきである。

答 駅前の交通円滑化や駅周辺の活性化のため、駅前広場の整備が必要であると認識している。

平野 光一

●安倍政権の暴走政治と市政

問 海外で戦争する国づくり、消費税増税、生活保護法改悪、医療介護総合法案、労働法制の改悪、原発再稼働など、安倍政権の政治に保守の立場の首長からも厳しい批判が上がっているが、秋山市長はこれらに全て賛成なのか。

答 時代に合わせて何事も柔軟に変化すべきで、9条も例外ではない。集団的自衛権を行使で

むように誘導したのか。前市長以外には考えられない。住民監査請求がなされれば前市長は和解金の補填を免れないと思うが見解を求める。

●住民監査請求の対象は違法または不当な公金の支出等で、住民訴訟の前提となるものだ。現在のところ住民監査請求が提出されていないので具体的に答えることはできないが、提出されれば判例等を参考に判断する。



柏市公設総合地方卸売市場

きるようにすることは国際社会で必要なことである。

●教育委員会制度の改悪

問 市町村の首長が教育の大綱を策定し、首長が任命する教育長を教育委員会のトップに据える法改悪が行われた。これは教育の中立性、継続性、安定性を損ない、教育行政と学校現場に混乱とゆがみをもたらす。

答 法改正でそれらが直ちに損なわれることはない。首長の暴走を恐れるという思いもない。

●市場移転中止の損害賠償請求

問 批判、不安に耳をかさず進めようとした無謀な移転計画が破綻したというのが、問題の本質。その責任は本多、秋山両市長と執行部にある。

答 市長に就任した際には市場をめぐる環境などが大きく変化しており民営方式を検討することにしたが、大震災、原発事故で移転は困難となり断念した。

●市は裁判で自分たちに責任はないと主張した。提出されている和解の議案は、市に責任は

無所属

内田博紀

●市長の政治姿勢について

問 義務教育未就学者の学習権保障に当たっては公立夜間中学の開設を一つの選択肢とし、現任期中に何らかの方向性を示す意向でいるか。

答 市川市のような公立夜間中学という方法も選択肢の一つであるとの認識について現在も変わりはない。現在の任期中に何らかの見解を示すことができるよう、引き続き努力してまいりたいと考えている。

ないが2億2000万円の支出を承認してくれということか。

●市政運営の中ではいろいろな課題が生じる。

日下 みや子

問 市民の「足の便」の確保

問 市役所へのアクセス手段を求め声にどう応えるか。

答 市役所へのアクセス手段を求めている。バス事業者へ要請を継続し、確保に努める。

●公共交通政策にかける本市

問 経費は野田市、流山市、我孫子市と比べて大変少ない。布施新町にはあびバスが停留所をつくり運行するそうだ。市は市民の「足の確保」のため前向きな議論をしているのか。

答 民間事業者との適正な役割分担のもと誰もが移動しやすい環境づくりに取り組む。全市民の環境づくりには、地域のなコミュニティバスは、地域のニーズ、交通状況、公共交通を担っている事業者の影響など総合的な判断が必要である。

●柏駅東口の買い物が駐輪場がなくて困っている。商業施設には附置義務がある。D街区再開発ビルなどはどうなるのか。

問 柏駅東口D街区再開発事業の商業施設の附置義務駐輪場に

答 柏駅東口D街区再開発事業の商業施設の附置義務駐輪場に

●第五次総合計画の策定について

問 これまでと同様な計画期間の見直しをどう考えるか。

答 次期総合計画では現計画期間を5年ほど短縮し、10年とする方向で考えている。

問 放射能対策が計画に位置づけられるよう協議してほしいかどうか。

答 廃棄物政策や地球温暖化対策など環境部が所管する他の重

約400台分の計画がある。また、今月末にさとう第二駐車場の一部が270台分の駐輪場として開設される予定である。

●永楽台と増尾の水害対策

問 永楽台一丁目や増尾四丁目の水路周辺地域の根本的な水害対策と計画を示してほしい。

答 永楽台地域は日立台グラウンドまでの雨水幹線を上流に延ばし、増尾四丁目は日立藤心線の四丁目曲がるころの雨水幹線を整備することである。できるだけ早い段階で計画を示したいが、ある程度財源の担保を持つ段階で示したい。

●市立柏病院建てかえ

問 建てかえに当たっては、まず利用者や地域の声を最優先で聞くべきではなかったか。現地建てかえを明言してほしい。

答 候補地選定の際、説明が必要と考えていた。市民の声に耳を傾け、慎重に判断したい。

問 布施新町の高齢化率は平均47.5%。在宅医療における市立病院の役割をどう考えるか。

答 急な容態変化の際、速やかに入院できるようなバックアップ機能の役割が重要と考える。

●東大、がんセンター、県、

要施策と同様、総合計画での位置づけについても必要な協議をしてまいりたい。

問 動物愛護・管理条例について

問 動物愛護ふれあいセンターの機能と殺処分ゼロを目標とする旨の理念を明文化する必要があるのか。

答 動物を命あるものとして重く受けとめ、殺処分ゼロを目標に、できる限り生きる機会を多く与えられる運営に努める。

三井不動産などと「ライフサイエンス研究会」を開いている。市立病院移転を前提にしているという声もあるがどうか。

●柏の葉地域において、がん、ゲノムに特化した開発拠点、企業立地が考えられないか検討している。

問 柏の葉キャンパス駅駐輪場

問 キャンパス駅駐輪場は料金が50%も値上げされ、駅に近い場所は全て一時利用になり、定期利用のキャンセル待ちが生じた。なぜ民営化したのか。

答 民間でできることは民間に委ねるといふ方針のもとサービスや利便性向上、経費削減を目的に民営化した。料金はT×沿線の自治体と比較して高くない。

●民営化でサービスは悪くない。利用者アンケートの実施を。

問 一時利用は不定期なので駅直近のほうが便利。キャンパス駅では一時利用の一部を定期利用に拡大している。今後を見きわめ、まちづくり公社を指導し、アンケートについては協議する。

一会議録『暫定版』の公開スタート
 質疑並びに一般質問の詳細は、会議録暫定版で!!
 平成26年6月定例会の会議録から校正中の原稿を「暫定版」としてホームページで公開しています。実際の会議録と一部異なる場合がありますので御了承ください。
 過去の本会議や委員会の会議録もホームページでごらんいただけます (http://www.city.kashiwa.lg.jp/)。

護憲市民会議

本池 奈美枝

●放射能対策
 問 子供の甲状腺エコー検査を市として取り組むべきだ。松戸市では本年の6月から平成27年の3月まで、市立病院で子供の健康不安を軽減させるために甲状腺エコー検査を実施するが、本市も実施すべきだ。それが無理ならば、検査された方に費用の助成をすべきである。
 答 現段階では国の統一的な指針が示されていないため、市として検査は行わない。

●市立柏病院の移転
 問 移転することのメリットはないと思う。市民に納得できる説明をすべきである。スケジュールの変更はないのか。富勢地域と松葉町地域ふると協議会

柏愛倶楽部

山下 洋輔

●教育行政について
 問 小規模でも学校を維持し、一人一人に手厚い教育を示すべきと考えるが、人口減少時代での学校配置についての見解は。
 答 政府の学校適正配置の指針や小中一貫校の方針を踏まえつつ、市の方向性を示していく。
 問 民間団体と協力し、プログラミング教育の推進を。
 答 中学の技術、小学校の総合的な学習やクラブ活動で推進し、子どもの主体的な学習の育成が可能になると考えている。
 問 特別支援教育補助員の名称変更と待遇改善を。

から大勢の署名を添えられた請願が提出されている。内容を真摯に受けとめて精査すべきだ。
 答 地元の方々の請願書や住民説明会を通じ、多くの要望が寄せられた。しっかりと受けとめて建設地を判断する。スケジュールは当初の予定よりおくれる。
 ●沼南公民館
 問 沼南公民館を10年前の合併協議会での申し合わせによって近隣センターにすることは問題だ。利用者の70%は旧沼南町民である。アンケート調査では57・8%が協定書を知らなかったと回答している。公民館の役割をどう考えるか。結論を急がず対応すべきだ。

●公民館の目的は、社会教育法第20条で、住民のために教育、学術、文化に関する各種事業を行う施設であり、市民に開かれた学習施設として事業や講座を行うと規定されている。合併協

●名称は研究する。ニーズに応えた人材確保に努めたい。
 ●交通政策について
 問 柏と柏の葉を結ぶバス専用レーンやLRT(※)の導入を。
 答 柏と柏の葉のアクセス向上と新交通システムを検討する。
 問 深夜の公共交通として、乗り合いタクシーを導入しては。



次世代型路面電車システムLRT

定書を踏まえ、24年度から近隣センター移行の協議を進め、移行しても基本的にこれまでと同じ利用方法とする。引き続き公民館利用者の意見を十分に伺う。
 ●鉄道駅のバリアフリー化
 問 柏駅のJRと東武鉄道に降客の安全確保のためにホームドアの設置を早急にするべきだ。
 答 JRは現時点では設置の計画はないが今後も設置に向けて協議する。東武鉄道は平成27年3月に供用開始を目指している。



乗降客の安全を守るホームドア

●長所短所を研究したい。
 ●公共施設計画について
 問 五輪の建設費高騰が落ち着くまで、建設延期を検討しては。
 答 公共施設等総合管理計画を策定し、効率的・効果的な公共施設の老朽化対策を進めたい。
 ●更生を支え、再チャレンジ可能な社会のあり方について
 問 協力雇用主を入札で優遇する制度を導入しては。
 答 プロポーザル方式の評価項目として、社会貢献を加えるなど担当部署と協議したい。

●防災公園の計画について
 問 グラウンド・ゴルフでの利用や大会の開催は可能か。
 答 多目的広場で可能だ。大会については、前向きに検討する。●障害者の就労支援について

●市立病院の建てかえ候補地
 問 市長が住民に対して「柏市だけで決められるなら絶対現地です」と話したとおり、現地で建てかえるべきではないか。
 答 現在、双方のメリット、デメリットを踏まえ検証途中だ。
 ●病院建てかえ後の面積
 問 現在の市立病院の面積は4万㎡だが、キャンパス地区は1万5000㎡しかない。キャンパス地区に不利な項目である面積の評価を相対評価から外したのは恣意的ではないか。
 答 キャンパス地区では延床面積2万㎡、6階建てを想定している。

市民サイド

松本 寛道

●近隣市では、松戸市の新病院が5万4000㎡、船橋市が3万3000㎡となっている。病院は災害時の拠点となるので、余裕面積が全くないのは問題だ。
 問 面積が余分にあった方が良いが、必要面積ということでは1万5000㎡を出した。
 問 現地は隣接する最終処分場跡地を加えると12万㎡になり、災害時の拠点として十分な機能を持つが、キャンパス地区は

●障害者優先調達推進法の現状と小型家電リサイクル事業の進捗は。
 問 積極的に進めている。国の小型家電リサイクル実証事業に参加申請し、秋ごろ開始予定だ。
 ●消費者行政について
 問 専門性の高い消費生活相談員の人材確保を。
 答 業務量や内容に合った適切な処遇と人材確保を行う。

●共通番号制度について
 問 プライバシーの高い福祉、医療、介護、労働、税関係の情報、本人の同意なしに全国へ提供され、民間利用や警察の捜査などにも活用される。今年度システム改修を行うが、費用と課題は。
 答 総額約3億円となる見込みで、財政負担と準備の事務負担、個人情報の流出が課題だ。
 問 情報漏えいや、不正利用の防止策は。
 答 職員のセキュリティ研修やシステムの監査を実施する。

●不十分ではないか。
 問 他の病院との連携をいかにやっていくかということを想定しながら計画をつくっている。
 ●病院建てかえ後の収支計画
 問 現在の病院建物の債務は約17億円残っている。この債務は現地建てかえでも移転でも支払わなければならないが、移転した場合には収支計画から除かれており、公平な比較になっていないのではないか。
 答 現地では新病院建設後も償還計画に基づいて支払う。一方、移転した場合は一括償還することを想定している。

●宮田 清子
 問 国は真に手を差し伸べるべき者を見つけることが可能に

●共通番号制度について
 問 プライバシーの高い福祉、医療、介護、労働、税関係の情報、本人の同意なしに全国へ提供され、民間利用や警察の捜査などにも活用される。今年度システム改修を行うが、費用と課題は。
 答 総額約3億円となる見込みで、財政負担と準備の事務負担、個人情報の流出が課題だ。
 問 情報漏えいや、不正利用の防止策は。
 答 職員のセキュリティ研修やシステムの監査を実施する。

●制度目的からの流出は国で、個人的な場合は市町村にある。
 問 DV被害者など閲覧制限のある人の情報提供は拒めるのか。
 答 把握していない。何らかの対策をしなければいけない。
 問 番号制度を利用しなければ実現できない事務はあるのか。
 答 ない。

●放射能汚染
 問 市長は新聞報道で、汚染された焼却灰の最終処分場の建設用地を、国が期限である平成27年3月までに取得できなかった場合、一時保管するための予算措置も検討せざるを得ないと言っているが、どこに、どのように保管するつもりなのか。
 答 国が最終処分場を確保できない場合は多様な検討をすることになるが、あくまでもその中の一つの一般論として述べたものである。国は期限までに確保するとしているが、動向に注意しながら適切に対応していく。

●市内のタケノコは放射線の影響で出荷停止状態だが、市内全域で放射線濃度の基準値を超えているのか、それとも一部の地域で基準値を超えたことが影響しているのか。
 答 平成24年の4月に市の北部地域で採取したタケノコ1検体から基準値を超える放射性セシウムが検出されたためである。しかし、平成26年4月から5月にかけて市内56カ所の竹林でタケノコを検査したところ全て基準値以下となっているため、県と連携をしながら、国と出荷停止解除に向けた協議を進めている。秋ごろに出荷制限が解除されると見込み、来年の収穫期には出荷できると考えている。

●通学路の安全対策
 問 県道柏・印西線を通学路としている学生がいるが、歩道がなく危険な場所があり、保護者や地域の方も不安を抱えている。県に要望して歩道整備を行い、子供たちの安全を守るべきだ。
 答 県からは用地取得等の難航により、整備が思うように進まないという理由があるが、引き続き要請していく。

●国が最終処分場を確保できない場合は多様な検討をすることになるが、あくまでもその中の一つの一般論として述べたものである。国は期限までに確保するとしているが、動向に注意しながら適切に対応していく。
 問 市内のタケノコは放射線の影響で出荷停止状態だが、市内全域で放射線濃度の基準値を超えているのか、それとも一部の地域で基準値を超えたことが影響しているのか。
 答 平成24年の4月に市の北部地域で採取したタケノコ1検体から基準値を超える放射性セシウムが検出されたためである。しかし、平成26年4月から5月にかけて市内56カ所の竹林でタケノコを検査したところ全て基準値以下となっているため、県と連携をしながら、国と出荷停止解除に向けた協議を進めている。秋ごろに出荷制限が解除されると見込み、来年の収穫期には出荷できると考えている。

新世 柏

中村 昌治

●国道16号線の戸張入り口から柏日体高校までの市道も歩道がほとんどない。通学時間帯は自動車の交通量が多く危険な場所である。一刻も早く道路を拡幅して歩道整備をするべきだ。
 問 沿道に家屋があり、道路整備をできない。現道の幅の中で、少しでも子供が安全に歩行できるように方策を検討していく。

●歩道整備がされていない通学路



歩道整備がされていない通学路

※LRT=Light Rail Transit (次世代型路面電車)の略。低床式車両で誰もが利用しやすいなどの特徴があり、主に欧米を中心とする各都市で活用されている。

委員会審査

市長から提出された条例や補正予算などの議案について、各委員会でも審査された内容の一部をお知らせします。

総務委員会

- 市税条例及び都市計画税条例の一部改正
 - 法人市民税の一部を国税化するによる影響額は、
 - 平成26年10月1日以降の事業開始年度の法人から影響が出てくる。25年度の決算見込み額をもとに試算すると26年度については影響はなく、27年度は決算ベースで約2億2000万円の減額。28年度以降は、決算ベースで約5億3000万円程度の減額を見込んでいる。
 - 自動車取得税の減税による交付金の影響は、
 - 予算ベースでは、25年度の2億4000万円から26年度は1億2000万円と半減している。
 - 財産取得（災害対応特殊救急自動車及び高規格救急自動車）救急自動車の落札率は、
 - 落札率は24年度は99.5%、25年度は96.75%、26年度は99.94%である。
 - 今後も一般競争入札を行う

市民環境委員会

- 地球温暖化対策条例一部改正
 - 家庭部門のCO₂排出量が9割近く増加した最も大きな要因は、人口の増加だと書かれている。市民が、どんなに省エネに努めても、人口が増加したら目標が達成できない。今後のまちづくりが相反する結果になり、矛盾が出てくると思うがどうか。
 - 第1期計画の策定当時と違って、現在、省エネ機器の家電やソーラー等も普及してきた。人口がふえても結果的にCO₂を横ばいか下げられないかという両立が、技術革新によってできる状況になってきていると考えている。今回の計画では、特に家庭での省エネをどう進めるか、どう事業として展開していくかを考えた。
 - 企業に対するCO₂削減の取り組みのお願いをどのように考えて進めているか。
 - 企業の再生エネルギー導入に対して支援していくことを軸に考えている。規制的な手法でやっていくことは、かえって社会の活力を損なうことになってしまおうという認識でいる。
 - 26年度一般会計補正予算等
 - 文化会館で新たに購入する椅子はどのようなものにするのか。
 - 椅子の幅を広げたり、奥行きを、後ろに圧迫感のないよう考慮して選定する。

教育民生委員会

- 子どもルーム条例一部改正
 - 入所人数はふえるが建物については今までのままか。
 - 今後の高学年の状況を見きわめながら学校等と協議を行い、必要に応じて場所の手当ても行っていききたい。
 - 放課後児童健全育成事業設備運営基準条例制定
 - 子どもルームの児童数はおおむね40人以下とするところだが、小学校低学年のクラス編成でも40人という単位は大きい。改善の方向は、
 - あくまでも目安としての基準であり最低基準でもある。ルームごとに児童構成にも違いがあり、特別な支援、配慮が必要なものも違うので個別具体的な環境整備を行っていききたい。
 - 幼児連携型認定子ども園設備

建設経済委員会

- 26年度一般会計補正予算等
 - 定期対応型訪問介護サービス事業について、利用者を確保するまでの間とあるが単年度なのか定員が20名に達するまでか。
 - 26年度からの3カ年事業であるが、開設後2年間の補助であるので、27年度までに開設された事業者が対象となる。
 - 公設市場移転計画の中止に伴う損害賠償請求裁判の和解
 - 本市が和解しようという意思を見せていたため、和解案に出した上で、損害賠償が認められる金額と認められない金額をはっきりすべきではないか。
 - 裁判官の示した和解案については、最高裁判例に照らして、本市にかなり不利な状況にあった。今後さらに継続していくこととはならないが、認可の段階で事業者とよく相談していききたい。
 - 保育室等を4階以上に設置した場合でも職員の定数、配置の基準に変わりはないのか。
 - 保育士の数を割り増しすることはできないが、認可の段階で事業者とよく相談していききたい。

議員提出議案 国へ意見書

本会議最終日、議員提出議案3件を可決し、国に意見書を提出いたしました。提出した意見書の概要は、以下のとおりです。

- 手話言語法制定を求める意見書

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子供が手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」を制定するよう強く求めるもの。
(内閣総理大臣・文部科学大臣・厚生労働大臣あて)
- 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

子供たちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く要望するもの。
(内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・文部科学大臣あて)
- 平成27年度教育予算拡充に関する意見書

震災からの復興教育支援事業の拡充、保護者の教育費負担を軽減するため義務教育教科書無償給与制度を堅持、就学援助にかかわる予算の拡充などの施策を講じるとともに、その施策の推進に係る予算の充実を図るよう強く要望するもの。
(内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・文部科学大臣あて)

議会委員会 視察報告

5月19・20日

- 【視察地・視察項目】
- ◎仙台市（宮城県）
 - 災害対応指針及び災害対策会議設置要綱
- ◎気仙沼市（宮城県）
 - 震災時等における議会の対応

に報告。正副議長は必要に応じて災害対策会議を設置し、市長へ通知する等具体的な対応を定めている。

◆気仙沼市は、仙台市以上に津波の被害を受けた地域であり、当時の議長の体験を詳細に聞くことができました。議会では東日本大震災調査特別委員会を設置、毎月11日に市当局との意見交換を行っている。



被災した気仙沼市内の高校

◆仙台市議会では、大規模災害発生の際の議会や議員の対応を定めた「災害対応指針」「災害対策会議設置要綱」を作成している。閉会中は議員は震度6以上で速やかに事務局へ安否連絡を行い、地域の安全確保や避難誘導に協力。事務局は正副議長に被害状況や市の対応を速やか

Twitter はじめました

本会議や委員会開催などの情報を発信しています。下記のURLからアクセスしてください。

URL twitter.com/kashiwa_gikai

近隣市または商工会議所や事業者、ハローワーク、労働基準監督署等と年1回の連絡会議で情報交換を行っている。

◆長野市は、観光交流や定住人口増加を目的に「シティプロモーション推進プラン」を策定、行政と民間が一体となり、情報発信のためのホームページ開設、新聞広告、ビデオやCGの制作、ご当地検定のテキスト編集・試験実施などに取り組んでいる。



富山太陽光発電所

◆上越市は、40～50才代の介護認定が高率であり、医療費が高額となる糖尿病が多いため、生活習慣病予防、心血管疾患と糖尿病の重症化予防、健診受診率の向上を目標に設定。受診率向上のためJAに委託して未受診者を訪問するほか、重症化予防の

ため、重症化による経済的デメリットを示したり、予防できたら保険料減額というメリットを設けた。その結果、要介護4～5は100名減などの成果をあげている。

◆富山市は、平成20年の環境モデル都市選定を機に、低炭素社会へ転換、コンパクトなまちづくりを目指し、公共交通機関の利用や住みかえによる居住を促進、中心市街地の活性化を図っている。また、北陸電力による太陽光発電所、小水力発電やバイオマス燃料導入等の新エネルギー普及促進等により、5年間でCO₂排出量を7.6%削減している。

【視察地・視察項目】

- ◎長野市（長野県）
PR事業における協働推進事業
- ◎上越市（新潟県）
特定健診・特定保健指導
- ◎富山市（富山県）
環境モデル都市等

◆田原市は、経済状況の悪化や国政の政権交代に対応するため総合計画の改定を行った。



ひめじ防災プラザ

計画は「みんなが幸福を実現できるまち」という理念のもと策定され、市民意識調査をもとに作成した「幸せづくりPLAN」により、幸せについて深く考える意識を広げ、都市指標に設定した「市民幸福度指標」に基づき達成度を確認している。

◆姫路市は、防災に関する総合的な体験施設である「ひめじ防災プラザ」を平成19年4月にオープンした。施設見学者はツアー方式でアテンダーから説明を受けながら見学できる。年間を通してさまざまなイベントを開催し、地域の防災意識の向上を図るとともに、防災に関する知識や情報を発信している。

平成21年には、徴収見込みのない私債権の早期収束と適正な不納欠損を行うため「債権管理条例」を制定し、平成25年6月までにおよそ4,000件、3,900万円の債権放棄を議会に報告している。

◆芦屋市では、債権管理のポイントや徴収の流れを、所管課とのヒアリングなどからマニュアル化し、適切に運用するため効果的な職員研修を行っている。

【視察地・視察項目】

- ◎田原市（愛知県）
総合計画の策定
- ◎姫路市（兵庫県）
ひめじ防災プラザ
- ◎芦屋市（兵庫県）
債権管理条例の制定等

市民環境委員会

● 4月16～18日 ●

● 5月7～9日 ●

総務委員会

委員会視察

建設経済委員会

● 4月22～24日 ●

● 5月7～9日 ●

教育民生委員会

【視察地・視察項目】

- ◎福岡市（福岡県）
自転車道通行環境整備と放置自転車対策
- ◎北九州市（福岡県）
おもてなしの道づくり、おもてなしのゆっくり街道事業
- ◎大分市（大分県）
中心市街地活性化基本計画

でなく市民や企業、小学生や幼稚園児なども参加している。また、行政と市民の協働により、道路清掃活動及び道路施設の点検、花壇の手入れなどの景色美化活動を積極的に行っている。

◆大分市では、商業環境の改善に力を入れて取り組んでいる。具体的には小売業年間商品販売額、歩行者通行量、まちなか滞留時間の増加を目標としている。商工会議所と大分市が中心となって設立した「株式会社大分まちなか倶楽部」では、開業支援や空き店舗調査、イベント事業やリノベーション事業など様々な活動に取り組んでいる。



リノベーションされた空きビル

◆福岡市では、自転車通行環境整備と放置自転車対策に力を入れている。平成24年に市内初の自転車専用レーンを設置した。設置後は5割の自転車が車道を通行するようになり、歩道を走る自転車が減少している。また、放置自転車を減らすために、官民合築による大規模駐輪場の整備やモラルマナーの啓発等を積極的に行っている。

◆北九州市では、道路や景観の整備を行い、来訪者へのおもてなしを目的とする取り組みに力を入れている。幹線道路に植樹帯を設置する際は、自治体だけ

◆鹿児島市立病院は昭和36年に1号館が竣工して以来、地域の中核的な総合病院として役割を果たしてきたが、施設の狭隘化や老朽化、動線の複雑さや駐車場不足等の問題が発生。平成18年より検討を重ね、現病院より南西約1.4kmの場所に移転・建てかえを決定。平成24年9月に工事着工し、平成27年の開院を予定している。

◆武雄市図書館は、カルチュア・コンビニエンス・クラブを指定管理者として平成25年4月1日に運用を開始した。特徴は年中無休で朝9時から夜9時まで開館。20万冊の蔵書のほか民間



武雄市図書館

【視察地・視察項目】

- ◎鹿児島市（鹿児島県）
市立病院の建てかえ
- ◎武雄市（佐賀県）
武雄市図書館
- ◎佐賀市（佐賀県）
子育て支援センター
～ゆめ・ぼけっと～

の書店併設による雑誌等の販売や映画、音楽のレンタル。コーヒーショップ併設によるカフェ・ダイニング。Tカード、Tポイントの導入があげられる。

◆佐賀市子育て支援センターゆめ・ぼけっとは子育てを支援する環境をつくり社会全体で一緒に子供を育てていくことを目的に平成19年4月に開設。主な活動はひろば事業、相談事業、交流と情報発信事業、一時的な託児事業、子育て支援団体の育成強化の5つ。施設内の遊具で遊んだり情報交換や子育てサークル等の情報提供が行われている。

■議案の議決結果

Table with columns: 番号, 件名, 結果, 柏清風11人, 公明党6人欠(1), 日本共産党4人, 護憲市民会議2人, 柏愛倶楽部2人, 市民サイド2人, 未来会議柏2人, 政和会2人, 新世柏2人, 無所属1人. Includes sections for 市長提出議案 and 議員提出議案.

■請願の議決結果

Table with columns: 番号, 件名, 主旨, 結果, 柏清風11人, 公明党6人欠(1), 日本共産党4人, 護憲市民会議2人, 柏愛倶楽部2人, 市民サイド2人, 未来会議柏2人, 政和会2人, 新世柏2人, 無所属1人. Includes a section for 継続審査分.

○：賛成、×：反対、
①反対には、態度保留、継続等を主張し賛成でない立場を含みます。
②議長は表決に加わっていません。

9月定例会の日程(予定)
9月5日(金) 招集日
11日(木)
12日(金)
16日(火) 質疑並びに一般質問
17日(水)
18日(木)
19日(金)
22日(月) 常任委員会(教育民生・建設経済)
24日(水) 常任委員会(総務・市民環境)
25日(木) 特別委員会
29日(月) 議案等採決

表彰
6月定例会の初日、本池奈美枝、日下みや子、小島晃治、平野光一の各議員に対し、表彰状の伝達が行われました。
これは、市政の向上・振興に貢献した功績により、全国市議会議長会から、本池奈美枝氏は在職30年以上の特別表彰を、日下みや子氏、小島晃治氏、平野光一氏は在職10年以上の一般表彰を受けたものです。なお、故 戸辺実氏が全国市議会議長会から議員在職25年以上の特別表彰を受けました。
本池奈美枝 日下みや子 小島 晃治 平野 光一